シラバス/Syllabus

■ 授業情報/Course Information

授業コード/Class code	97218000		開講キャンパス/Campus	大阪梅田キャンパス／Osaka Umeda Campus	
授業開講年度/Academic Year	2024年度		オンライン授業60単位制限対象科目 The 60-credit limit for online courses		
管理部署/Administrative Department	経営戦略研究科／Institute of Business and Accounting				
【科目ナンバー】授業名称 【Course Number】Class Title	【600】マーケティング・リサーチ／Marketing Research				
単位数/Credit	2	履修期/Term	秋学期後半／Fall (2nd Half)	曜時/Day and Period	月曜6時限／Monday 6
担当者/Instructor	大槻　美聡(OTSUKI MISATO)				
履修基準年度 Standard Year for Registration	1年				
履修登録方法 Types of course registration	本登録				
主な教授言語/Language of Instruction	日本語／Japanese				
授業形態 Course Implementation Format	対面授業/Face to face format				
授業目的/Course Purpose	「マーケティング」のツールとしてのマーケティング・リサーチを身近に感じるとともに、その実施に関する注意点を学ぶ。				
授業目的（英文） Course Purpose	Students become familiar with Marketing Research as one of the tools of Marketing Management. They learn about its importance and its implementation.				
到達目標/Learning Goals	本科目では、以下についての理解をすることが期待されています。・企業や組織における「情報の把握・整理」の重要性（マーケティング・リサーチの存在意義を理解するための知識）・仮説導出などマーケティング課題へのアプローチ方法　（マーケティング・リサーチで失敗しないための知識）・調査手法、対象者抽出、データ収集など、データ作成技術（マーケティング・リサーチの設計に必要となる知識）・仮説検証に用いるデータ解析の諸技法（マーケティング・リサーチで得た結果の解釈に必要となる知識）				
到達目標（英文） Learning Goals	Students acquire the following: Understand the importance of information capture and arrangement. (Knowledge to understand the importance of Marketing Research.) ・ways to make an approach to marketing issues such as hypothesis formulation. (Knowledge to apply Marketing Research.)・Method of analysis, targeting the right market, data acquisition, and using data (Knowledge to design Marketing Research.) ・Technique for data analysis to verify hypothesis (Knowledge for explanation from Marketing Research results.)				
授業の概要・背景 Course Outline	調査技術の進歩により、リサーチは比較的容易に実施できるものとなりました。しかし、現場では「どうしたら的確なデータがとれるのか」「どう使ったらよいのか」といった問題に直面し、「様々なタイプの課題、目的に的確にリーチし、使用できる結果を得ることは、実は意外に難しい」と認識されています。この授業では、リサーチの準備段階ですること、リサーチ担当への依頼のしかた、結果を意思決定に利用するために必要な分析技術など、一連の知識を修得しますので、マーケティングを担われる方の他、リサーチに基づいて論文を書かれる皆様にも有益な科目です。講師は、多岐にわたる分野のリサーチ・プロジェクトに関わってきた、マーケティング・リサーチの実務経験者であるため、現場での成功例や失敗例など生々しい話を含め「リサーチ実施の勘所」をお伝えできると思います。講師　大槻美聡（関西学院大学商学部大学院商学研究科前期課程修了、株式会社マーケティング・リサーチ・サービス常務執行役員）　　菅由紀子（中央大学経済学部経済学科卒、株式会社Rejoui代表取締役）				
授業方法 Course Format	リサーチの実践を通じて学びを深めるため、グループワークの比重も大きいので、基本的には対面授業としますが、通学できない遠隔地在住者のみオンライン参加可能とします。マーケティング・リサーチの理論、技術に関する講義を授業の前半に行い、授業の後半はリサーチ・プロジェクトのグループワークを実施します。ExcelやPythonなどを用いたデータ分析演習などについては、あらかじめマニュアルを準備します。逐次、ビジネス現場での実例の紹介や質疑応答を交えながら進めます。				
関連科目/Related Courses	マーケティング関連科目（マーケティング・マネジメント、ブランド・マネジメント、マーケティング・コミュニケーション、マーケティング戦略、など） データサイエンス系科目（統計学、統計分析論、行動科学）など				
検索キーワード/Keywords	マーケティング・リサーチ、マーケティング、アンケート、インタビュー、データ収集、データ分析、機械学習、EXCEL、Python				

	授業計画 Topic	授業外学修 Study Required Outside Class
第1回 Session 1	授業ガイダンスマーケティング・リサーチとは何か企業におけるマーケティング・リサーチの重要性マーケティング課題とリサーチ課題	
第2回 Session 2	グループ・ワーク（チーム編成／リサーチ・プロジェクトのテーマ設定）	
第3回 Session 3	リサーチ・プロセスとデザインアプローチする方法（探索的リサーチ、記述的リサーチ、因果関係リサーチの概要）定性調査と定量調査	
第4回 Session 4	仮説の導出グループ・ワーク（リサーチ・テーマのブラッシュ・アップ／検証仮説の導出）	
第5回 Session 5	調査票作成技術（測定尺度、調査表作成の注意点）	
第6回 Session 6	グループ・ワーク（調査対象者、調査項目の設定）	
第7回 Session 7	統計的推定（サンプル抽出技法、必要サンプル数）Excel・Python利用によるデータ分析	
第8回 Session 8	グループ・ワーク（調査票作成）	
第9回 Session 9	Python利用によるデータ分析（2）検定、単回帰分析、重回帰分析	
第10回 Session 10	グループ・ワーク（調査票決定）	
第11回 Session 11	Pythonによるデータ分析（3）因子分析など、やや高度な解析事例	
第12回 Session 12	グループ・ワーク（データの編集・基本統計量のアウトプット）	
第13回 Session 13	プロジェクト発表	
第14回 Session 14	プロジェクト発表	

授業外学修 Study Required outside Class	本科目では、受講者が実際にリサーチの設計～実施～分析の一連の手順を経験できるよう、グループで一つのダミー・リサーチ・プロジェクトを動かします。授業の1/3～1/2程度の時間を割いてグループ・ワークを実施しますが、時間が足りない場合など、グループで集まって相談していただいたり、グループの進捗状況を報告していただくなど、授業時間外の活動も必要になってきます。事前学習としては、マーケティング・マネジメントなどを履修済、または履修中で「マーケティング」の基礎知識を少なからずお持ちであることが望ましく、統計学やデータ分析について何らかの知識や経験があることが望まれます。Excelなどでデータを触ったことが全くない方には、後半の授業での困難が予想されますので、最低限の事前学習をお勧めします。

教科書 Required texts	毎回授業内て提示します
参考文献・資料 Reference books	希望があれば、受講者のレベルなどを勘案し、推薦書を指定します。
学生による授業評価の方法 Course Evaluation by Students	授業中に実施します
学位授与の方針との関連 Relationship to Diploma Policy	各授業科目は、各学部・研究科の定めるディプロマ・ポリシー（DP）・カリキュラム・ポリシー（CP）に基づき、カリキュラム上に配置されています。DP・CPを意識して本授業科目の学修を進めることで、各学部・研究科の期待する能力が養成されます。各学部・研究科のDP、CPや教育課程表（授業科目一覧等）は、下記リンクこちらに掲載していますので学修計画の参考にしてください。 https://kwic.kwansei.ac.jp/cabinet/reference?typeCd=0&cabinetId=557&directLink=1※kwicへのリンクとなります（在学生のみ閲覧可）

	種別 Type	割合 Percentage	評価基準等 Grading Crireria etc.
成績評価 Grading	平常リポート／Individual reports(04)	40%	期末試験（リポート試験）グループ・ワーク進捗に対する報告とリポート提出
	その他／Others(99)	60%	発言、グループ・ワークへの貢献度
	備考 Note 最終成績評価は以下の項目で決定します。＊授業への参加態度（30%）＊発言（10%）＊グループ・ワークの進捗報告とレポート（40%）＊グループ・ワークへの貢献度（20%）		
更新日時/Date of Update	2024年01月15日　08時24分32秒		

■ 教室情報/Classroom Information

項番 No.	履修年度 Year	開講期 Term Offered	曜時 Day and Period	使用開講期 Term for Classroom Use	教室情報 Classroom
1	2024年度	秋学期後半／Fall (2nd Half)	月曜6時限／Monday 6	秋学期後半／Fall (2nd Half)	OC1005
2	2024年度	秋学期後半／Fall (2nd Half)	月曜7時限／Monday 7	秋学期後半／Fall (2nd Half)	OC1005